



お詫びと訂正：広報10月11日号の町報川柳の植木英夫さん(鮎貝)の作品は「笑顔なくテーブル越しに握手する」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

『カサカサなおるよ』

保育士「今日の給食は焼きそばだよ」  
 Yくん「先生、僕、めんとお肉だけにして」  
 Tくん「俺も野菜嫌いだけど、食うことにした。だって、肌のカサカサ  
 1週間ぐらい食うど治るって医者に言わっちゃも。  
 Y君、肌カサカサしねぐなっから、野菜少し食ったら？」  
 Yくん・・・シーン



荒高掲示板 ~県立荒砥高等学校~

文化の秋 荒高生も活躍しています。

第36回山形県高等学校総合文化祭囲碁部門女子個人

- 高文連賞(第2位) 金田 南美(2年)
  - 第3位 渋谷 悠香(2年)
  - 第4位 五味 美咲(2年)
  - 第5位 松岡 由香(1年)
- ※上記4名は第26回東北地区高等学校囲碁選手権大会(11月9・10日、福島市)に、山形県代表として出場します。

荒砥高校吹奏楽部 第9回合同演奏会

(一般音楽愛好者との合同演奏会)  
 ▼いつ 11月18日(日) 午後2時~  
 (開場午後1時30分)  
 ▼どこで 町産業センター  
 (パワーセンター)  
 ▼入場料 無料



標語等のコンクール入賞者

- (1) 防犯標語(長井地区防犯協会連合会)
  - 【最優秀(県優秀)】  
鍵かける 手間をはぶくな 一、二秒  
齋藤良美(1年)
  - 【佳作】  
その行為 自分の未来を くるわせる  
熊坂香菜子(2年)
- (2) 交通安全等標語(置賜地区生徒指導連絡協議会)
  - 【優秀賞】  
イヤホンを 付けて気付かぬ クラクション  
高橋夏希(3年)
- (3) 明るい鉄道環境づくり(標語)
  - 【佳作】  
「席どうぞ」 あなたの勇氣 地域の和  
高橋彩華(3年)

町報川柳 「旅」 新野三拍子 選

佳作	八十路坂頂点背負い牛歩旅	大瀬	五十公野春巳
〃	ふり向けば悔いのみ残る浮世旅	浅立	高橋とみ
〃	悔いのない旅の終わりが高野山	佐野原	五十嵐とし
〃	旅に出てしみじみ思う家の良さ	横須賀	大滝 健次郎
〃	旅話しアルバム広げ地図広げ	町田市	保高 悦子
〃	汽車の旅友と駅弁舌づつみ	武蔵野	池田 武子
〃	思うより旅すること花ひらく	荒砥乙	大滝 栄子
〃	旅もよし田舎の友が待っている	ふじみ野	村上 桂造
〃	旅姿縞のカップが良く似合う	高玉	片山 時美
〃	逝く旅は願いは笑みで感謝して	浅立	梅津 美千子
〃	旅をしていろんなこと今がある	十王	平 恒人
〃	時代の波昭和平成老いの旅	佐野原	五十嵐あきよ
秀逸	髪染めて紅引く妻の旅支度	貝生	保科 努
〃	前向きに八十路の旅も健やかに	無記名	
〃	喜怒哀楽人生旅路八十路坂	山 貝	横沢 直太
〃	旅帰り無事の言葉を手土産に	山 貝	石川與次衛門
〃	生前戒名立派で行けぬ終の旅	高玉	植木 英夫
〃	一人旅意気投合の友が出来	山 貝	児玉 朝子
〃	一人旅自分の過去を振り返る	高玉	川部 保子
〃	旅先きで一日喋り寝て語り	十王	川部 隆雄
〃	それぞれに葉取り出す旅の宿	十王	守谷 三郎
〃	旅館より我が家が一番落ちつける	西高玉	金田 コト
〃	若き日の笑顔の旅がいと嬉しい	十王	鈴木 しげ
〃	来年の旅を語れば鬼笑う	世田谷	遠藤 八重
〃	急ぐなよあの世の旅は予約なし	荒砥甲	井澤 英佐子
〃	旅からの土産なにより無事の顔	山 貝	渡部 喜美子
〃	山に住み海の旅へと憧れる	滝野	海老名さち
〃	不況などどこ吹く風の旅プラン	荒砥乙	土谷 灯一
〃	半世紀よくも続いた二人旅	藤沢市	大西 順三
〃	六根に沁みこむ旅の景勝地	荒砥甲	鈴木 美貴子
〃	兔が餅つく月の世界に旅したい	三拍子	
次回	「葉」十一月二十五日まで。	「記憶」	十二月二十五日まで。
はがきに三句まで。一句でも二句でも可。			
白鷹町荒砥乙四二八―二	高橋 白兔 宛		